

原位置フェントン工法

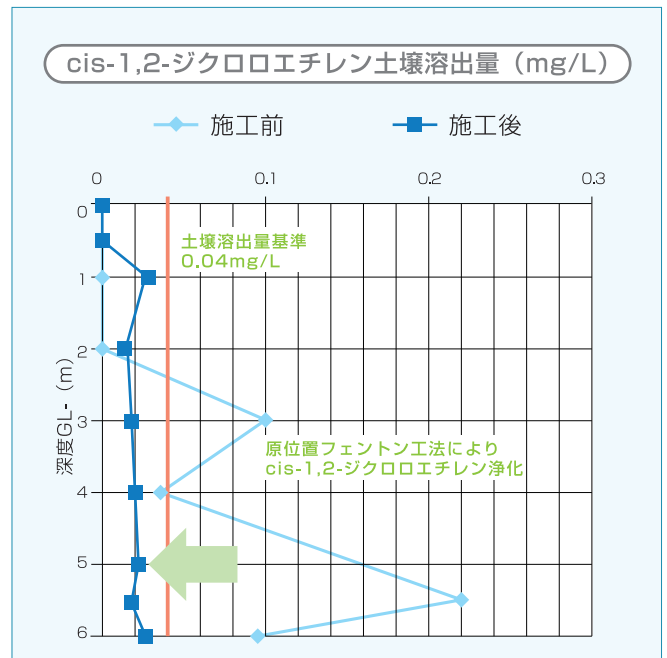
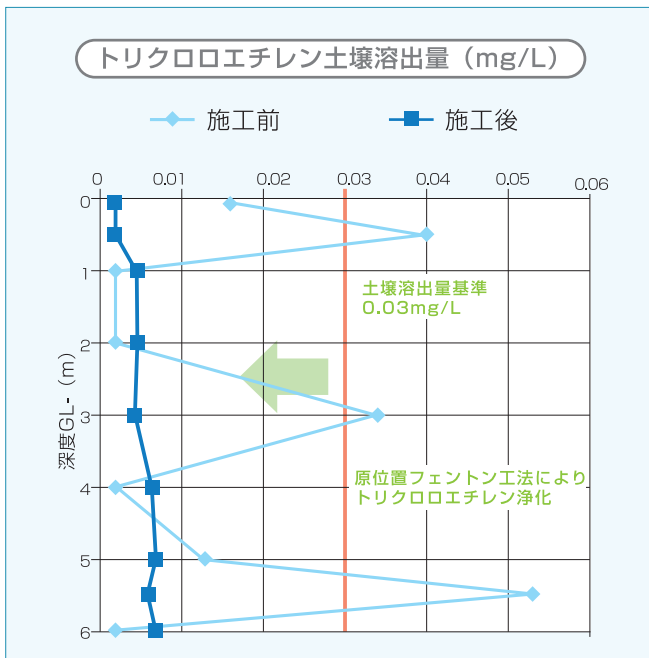
原位置での攪拌混合によるVOC汚染の浄化

特長

- ① 酸化力の強い物質（過酸化水素、過硫酸塩（ペルオキシ二硫酸塩等））と触媒を原位置にて土壤に混合し、VOCや油を酸化分解する。
- ② 原位置での攪拌・混合機による確実かつ早期に汚染処理が可能。
- ③ 触媒により酸化剤の効果を長く維持させ、土壤に吸着したVOCや油を確実に分解させる。
- ④ 土壤・地下水のPHが中性、アルカリ領域で処理が可能です。

施工実績

VOC汚染土壤サイト
対策深度 GL0m～GL-6.0m
対策土量 680㎡



施工写真



攪拌混合機 アタッチメント



原位置での攪拌混合